

会議の概要(議事録)

会議の名称	(番号) 3-08	平成23年度第5回すみだ環境共創区民会議		
開催日時	平成23年8月18日(木) 18:30~20:00			
開催場所	墨田区役所 2階 21会議室			
出席者数	委員：清水委員、古谷委員、高橋委員、阿久沢委員、小池委員、横井委員、野島委員、宇田川委員、小木曾委員、島崎委員、吉田委員、柳委員、望月委員、依田委員、森下委員 (欠席:久保田委員、永岡委員、中島委員、牧野委員) 区：環境担当部長、環境保全課職員 3名			
会議の公開 (傍聴)	公開(傍聴できる)	傍聴者数	2名	
議題	環境基本計画の改定について すみだエコポイントの実践			
配付資料	共創プランの進捗状況アンケート結果一覧表 すみだエコポイント パンフレット、入会申込書 すみだ環境共創プラン - 概要版 - C40(世界大都市気候先導グループ)について(情報提供) TOKYO EARTH WORKERS collection2012(情報提供) 「おいしい食育革命」、「集まれ森の探検隊」、「葛西臨海公園 秋の干潟観察会」			
会議概要	<p>1. すみだエコポイントの実践</p> <p>(事務局説明)</p> <p>開催通知でご案内しましたが、6月からの電気、ガスの検針票をお持ちの方で当月の使用量が前年同月分の使用量より減少していれば、エコポイントを付与しますので、お持ちの方は申し出ください。</p> <p>また、すみだばいんとに入会していない方もこちらに入会申込書を用意しておりますので、この場で入会もできます。すでにお持ちのスイカやパスモにも登録できます。</p> <p>ポイントについては、CO2 ダイエットとして電気は1kwh 削減につき3ポイント、ガスは1㎡削減につき22ポイント付与できます。その他、事前に区へ登録をして、8月1日~7日(水の週間)に打ち水をするると100ポイント、緑のカーテンを1㎡以上設置した方に、“1㎡あたり100ポイント(上限500ポイント)”のエコポイントを付与します。</p> <p>CO2ダイエット、打ち水、緑のカーテン実践された方は環境保全課まで申し出ください。</p> <p>2. 共創プランの進捗状況アンケート結果について</p>			

(事務局説明)

環境基本計画の改定について前回、お配りしました共創プラン進捗状況一覧をもとに皆様にアンケートをお願いしました。共創プラン進捗状況一覧を実際に読んで見て内容が解らない項目や箇所はありませんでしたか。この場でなくてもいいので、ご不明な点がありましたら後日、環境保全課まで問合せください。

今回9名の方からアンケートの回答を頂きました。どのような意見があったのかを簡単にご説明させていただきます。

・基本目標1 「地球環境にやさしいまちづくり」

さらなる緑化の推進、浸透保水性舗装の推進などのハード面それから節電対策の継続的な取り組み、地球環境を守るためのさらなる CO2排出量の削減、バス停に緑の設置、環境区宣言の周知、打ち水の恒例化、建物の断熱、窓の複層化、自転車専用道の整備、クリーンエネルギーへの転換等の意見を頂きました。

・基本目標2 「生き物と触れ合える水と緑の豊かな環境の整備」

生き物が集まる水辺や池を増やしてほしい、個人、企業に対してもっと緑化の啓発をしてもらいたい、堤防の整備、すみだ花街道、街路樹、生垣の整備等の意見を頂いております。

・基本目標3 「もったいない(MOTTAINAI)という気持ちを持ったライフスタイルへの変革」

資源回収、ごみの分別、リサイクルの更なる周知の徹底、行政と区民が一体となり墨田区全体を「見える化」にしていくまちづくり、ゴミゼロデーの増加、雨水だけでなく地下水、再生水等の水源の多様性を図る等の意見を頂きました。

・基本目標4 「安心して暮らせる安全なやすらぎのあるまちづくり」

公害防止大気汚染、騒音振動公害の更なる徹底、東日本大震災による放射能問題、「東京スカイツリー」オープンに係る様々な公害問題に対し、一人一人区民が環境に留意し、国・都・区と連携して取り組む、スカイツリーを軸にした街づくり等意見を頂きました。

・基本目標5 「環境にやさしい人づくりものづくり」

環境学習の機会を増やす、環境学習ボランティアを増やす、スカイツリーとの協働、自然保護や緑化推進のグループと連携し区民に対し、情報発信して新たな仲間をつくる。高齢者向け省エネ支援、正しい省エネセミナーの開催。これから改修する学校を省エネ学校としエコロジースクールのモデルケースとして対外的にアピールする。環境団体同士の横の繋がりを強化、環境ふれあい館の充実等の意見を頂きました。

時間の関係で簡潔に説明しましたが、何か補足がありましたらお願いいたします。頂

いた意見につきましては、関係部署に投げかけまして計画に反映できるものは反映していきたいと思っております。計画の素案については10月の区民会議に皆さん提示できると思っております。

(主な意見)

3.11の東日本大震災の影響によりCO2削減量が抑えられなくなり、様々な環境が変わろうとしているので、計画の改定を少し先延ばしにした方が良くと思っております。たしかにそのようなご意見を他からもいただいておりますし、国の方針がなかなか定まらないこともあります。だからといってこのままで良いとは思いませんので、今、将来を見据えて何をやるべきなのかを考えまして国の動向をみながら今年度に共創プランと地球温暖化対策地域推進計画をできる限り改定をしたいと思っております。

10年20年30年先の計画をこの1年で改定の作業をするのはかなり無理があると思っておりますし、国の方針が決まってからでも良いと思っております。

今回はあくまで中間期の改定ですので、計画ができてからどれくらい目標を達成したのか。また、どうして目標を達成できなかったかを分析して将来に向けてどのようなステップアップをしたらよいかを考慮しないと後のことはできないと思っております。

3.11の影響も十分に考慮してもらいたい。原発は停止して代わりに火力発電が動いているので、CO2はかなり増えると思っております。

原発や火力発電については国の施策なので区で発電された電気をより効率的に使用するのが課題になると思っております。

それでしたら「もったいない運動」や「節電」、「CO2削減区民運動を」広く区民に広めた方が良くと思っております。

そのような意見を踏まえて改定をしていきたいと思っております。

東京都では自分で使う電気は自分たちで賄おうという動きがあります。やはり自分たちの使うエネルギーを千葉や福島で作り、それを送ってもらうのは不自然だと思っておりますので「自分たちで使う電気は自分たちで賄う」ということを発信したほうが良いと思っております。

電力供給については直ぐにできることではありませんが、自然エネルギー例えば太陽光発電の普及に関しては目標に掲げていますし、将来的にどうするかは国の動向に合わせていきたいと思っております。

具体的に区がやることは何ですか。進捗状況を見ると太陽光を設置した区民に助成とありますが、区役所全体の電力を太陽光発電(自然エネルギー)で賄う予定はないのですか。自分たちが出来ることを少しでもやったほうが良いと思っております。

太陽光発電については、公共施設など例えば、学校等は既に計画に掲示し、毎年1校ずつ微力ながら設置を行っております。区役所全体としては今後の課題として庁舎の改築計画などを踏まえ、検討していきたいと思っております。

校庭の芝生化や道路の浸透保水舗装などにどれだけの費用がかかって、どれだけの効果があるのか知りたい。外にもっと良い方法があれば見直して替えるべきだと思います。

浸透保水舗装等についてはメーカー等の実証実験により一定の効果があると信じ

で助成しております。区が出来ることは本当に限られたものなので、区民の方達一人ひとりや環境団体の方達と一緒に環境を造っていきたくと思っています。

事業の効果の項目で例えば緑化の推進で苗の配布とありますが、これは推進ではなく啓発ではないでしょうか。外にもこのような表現がされています。また港区では道路に「浸透保水舗装なので打ち水をして下さい」と看板があります。

プランの進捗状況の項目がとても多い。また、拡充：維持：改善：縮小：完了とありますが、具体的に何が出来て、何に重点を置くのか解り易いようにしてもらいたいですし、削除できる項目は削除しても良いと思います。基本目標の1から5の項目についても今の時代に合っているのか少し疑問に感じます。そういったことも考えて改定をしてもらいたいと思います。

基本目標の設定についてもおかしい所があればご指摘願いたいと思います。基本目標の1から5までありますが、重要なものから順番にした方が良くと思います。あと「環境にやさしい車社会」というのがよくわからないのですが。

前回のプランでは車から排出されるCO2を抑制するために公共交通機関利用の呼びかけ、新タワーをはじめとする観光推進のための環境にやさしい巡回コミュニティバスや区内河川の水上交通の導入を検討しています。その他に区民や区内事業者に対し、低公害車導入の呼びかけやアイドリングストップ、エコドライブのPRを行っています。

また、歩行者のために歩道と車道の分離や街路樹の整備、自転車の活用されやすい空間づくりを目指しています。たしかに「環境にやさしい車社会を実現する」はこの時代に合わせると適切でないかもしれません。

役所だけがやるのではなく、区民、事業者、行政で誰が何をやるのか明記したほうが、それぞれが責任をもって行動すると思いまし、ガバナンス(協治)という言葉を入れたほうが良いと思います

錦糸町駅の周辺のエスカレーターにセンサーを付けて人が乗るとき意外は止めた方が良くと思いまし、これから新しい施設を作るときは是非、センサーをつけてもらいたい。

「地球温暖化対策の推進」という目標は廃止すべきだと思います。色々な本を読む限り地球の温暖化の原因が二酸化炭素であるという科学的根拠はありません。自分たちで出来ないことを目標にすることはおかしいと思います。

震災の影響でこれまでの環境ががらりと変わってしまいました。区民会議の委員にとってこの「環境共創プラン」はバイブルなので、まずはこれを読んで内容を把握しないと計画の見直しは出来ないと思います。また、進捗状況の一覧を見た限りでは拡充：維持：改善：縮小：完了とありますが、具体的に何が出来ないから見直すのが、よくわかりませんし、スカイツリーの開業による環境の変化もあると思います。スカイツリーは環境に関して最先端の技術(雨水、地熱、太陽光、リサイクル)がありますので、是非、計画にスカイツリーを利用し、区民に環境に関しての啓発・勉強を行うような事を計画に盛り込んで、東武鉄道と協力して情報を発信してもらいたいです。

進捗状況については、評価資料とうまくリンクしていないので、実態がわかりづ

	<p>らく評価しづらいとのことですので、評価資料を変更したいと思います。</p> <p>震災の影響で放射能や節電の問題もおきていますので、計画におり込みたいと思います。</p> <p>スカイツリーについてもゴミのリサイクルをはじめ、事業ごとに新タワー事業者と協議を進めていますので、時期をみて説明させていただきます。</p> <p>3. すみだエコポイントの結果</p> <p>・打ち水について(エコンチェルト)</p> <p>今年も8月6日(土)14:30から打ち水を行いました。今年は4団体でまだ全体を把握していませんが、御谷湯(15名)、環境ふれあい館(6名)、はなみづき児童館(13名)、橘銀座商店で一斉に行いました。</p> <p>去年は30名でした。児童館ではさくらケーブルが取材してもらい、御谷湯では区民活動推進課の「いっしょにねっと」の取材を受けました。</p> <p>・事務局説明</p> <p>今年6月からすみだエコポイントを実施していますが、CO2 ダイエットについては述べ483件、打ち水については56件、緑のカーテンについては、27件の方が参加しています。CO2 ダイエットについては引き続き来年の3月まで実施しますので、よろしくお願いします。</p> <p>4. 情報提供</p> <p>当初の予定ですと、来月の区民会議に基本計画の進捗評価についての報告・意見交換を行う予定でしたが、事務局から時間的に間に合わないので、10月に変更してもらいたいと申し出がありましたので、9月についてはスカイツリーに関しての勉強会を行いたいと思いますので、よろしくお願いします。</p> <p>5. 次回開催予定</p> <p>平成23年9月15日(木) 区役所 21会議室 18:30～ 勉強会</p>
所 管 課	区民活動推進部 環境担当 環境保全課 環境管理担当 03-5608-6209